

R.6年11月度 安全衛生協議会 & OSUMI NEWS



株式会社 大隅工業

希望ある未来へ Change to a Hopeful Future

安全衛生協議会

第42期 大隅工業安全スローガン (第42期安全標語最優秀賞)

ベテランが 次代に託す 技術力

技と知識と安全第一

海事部 林 隆憲

■ 11月度 安全目標

- ① 火災予防対策の徹底
- ② 墜落・転落災害の防止
- ③ 体調管理の徹底 ※寒暖差・インフル・コロナ

・11月の安全衛生行事

- 秋季全国火災予防運動 (11月9日～11月15日)
- 津波防災の日 (11月5日)

■ ヒヤリハット報告

- ・ D 土木様バックホウ浚渫船現場のパトロール時、バックホウのエンジン停止後、マフラーキャップを閉める作業の動線に墜落リスクがありヒヤリとした。（キャビン側の手すりを登り、1m程離れた高さ2m弱の通路上をエンジン側へ移っていたが、狭い足場で傾斜もあり、雨天時等は墜落リスクが高い。）

【改善・対策】 直上社へ報告し、当該箇所を渡らない本質的対策や足場設置による設備的対策等の検討を依頼した。



OSUMI NEWS

■ 藤田代表取締役より一言

【今月の安全訓示】

藤田社長より



11月に入り、ようやく秋らしい過ごしやすい時季となりました。

季節の変わり目ですが、皆さん体調などは崩していないでしょうか？

さて、皆さん、世の中には全てのものに対し決まり、法令が有る事をご存じでしょうか？現場には現場のルールが有り、会社にも会社の規則が有ります。最近、ごく一部の方がコンプライアンスに反する行動を行う傾向にあります。企業としてこの様な方には厳しい対応で対処します。

■ 安全環境部より

無災害記録11月5日現在

161日

84,592時間

■ 周知・依頼事項

■ 星久喜寮洗濯機・乾燥機の使用について

・洗濯機・乾燥機の使用後、洗濯物を長時間放置する例が散見されます。次の方が使用できずに迷惑が掛かりますので、速やかに回収をお願いします。

■ ゴミコンテナ内、可燃ゴミへの液体の廃棄禁止について

・可燃ゴミ内に液体を廃棄する事例が散見されております。必ず水分を除いたうえで廃棄をお願いします。

■ 寮布団の衣替えについて

・11/12(火)実施。当日朝8時までにはマットレス以外全て自室ドアの外に出して下さい。

※共同生活の場を皆で気持ちよく過ごすため、マナーやルールを守りましょう。

■ 周知・依頼事項

■ 福利厚生社食サービスの開始について

・ 今月より本社「サロン」内にて社食サービス「オフィスで野菜・ごはん」が設置されております。質の良い食事を手軽に摂ることができ、会社負担で料金も安くなっていますので、是非ご活用ください。

■ 社有車の冬タイヤ交換へのお願い

・ 11月20日から12月20日にかけて夏→冬タイヤへ随時交換していきます。交換依頼連絡の際はご協力をお願いします。

■ 総務部より

年末調整の申告書を配布致します

提出締め切り 11/25（月） 厳守でお願いします

必ず開封して、内容を確認して下さい。

書き方等不明な方は、**放置せず**総務部へご連絡ください。

何もせず返却する・・・添付書類だけつけて申告書未記入で提出する・・・等は止めてください。
再度お戻し致します。

保険の「**控除証明書**」、令和6年入社者は前職の「**令和6年分 給与所得の源泉徴収票**」は「**原本**」
を提出してください。

令和7年分扶養控除等(異動)申告書については、**全ての方が提出対象**となります。

提出なき場合は、税法に基づき乙欄で所得税を徴収する事になりますので必ず提出して下さい。
ご協力お願いします。

■ 工事部より 【災害事例から学ぶ】

【概要】

- ・ トレーラー荷台上で親綱支柱を設置する際、鉄筋上を歩行中に躓いて墜落した。
(右側頭蓋骨骨折：休業見込み7日)



【原因】

- ・ 親綱を設置する前に高さが2m以上になる鉄筋の上を歩行した。
- ・ 親綱が設置されていない車両に親綱支柱と親綱を取り付ける作業手順が漏れていた。

【対策】

- ・ 親綱が設置されていないトラックの荷台上には昇らない。
- ・ トラックの荷台上に上がらなくても、親綱が設置できるようにする。
- ・ 親綱が設置されていない車両は、トラック支柱を使用して親綱を設置する。
また、その作業手順を作業手順書に追記する。

■ 海事部より 【災害事例から学ぶ】

【概要】

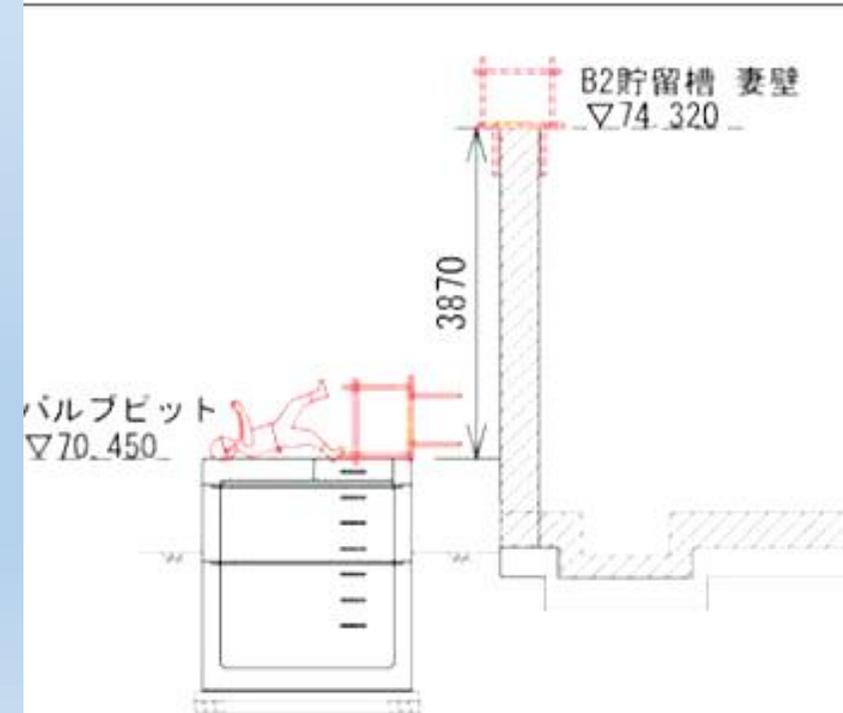
- ・ 貯留槽内で、整備途中の単管組の作業床を使用して、ロープで材料の吊り上げを行っていたが、吊り上げ中に、足場ごと3.87m墜落した。
(骨折：休業見込み30日)

【原因】

- ・ 足場は組立中で固定されていなかった。
- ・ 足場が組立中という認識がなかった。

【対策】

- ・ 足場組立途中の明示、立ち入り禁止措置を行う。
- ・ 統責者が現場巡視する際、各担当工種のJV担当者同行させ安全や施工についての確認、指導を行う。



■ 新入社員紹介

新入社員紹介

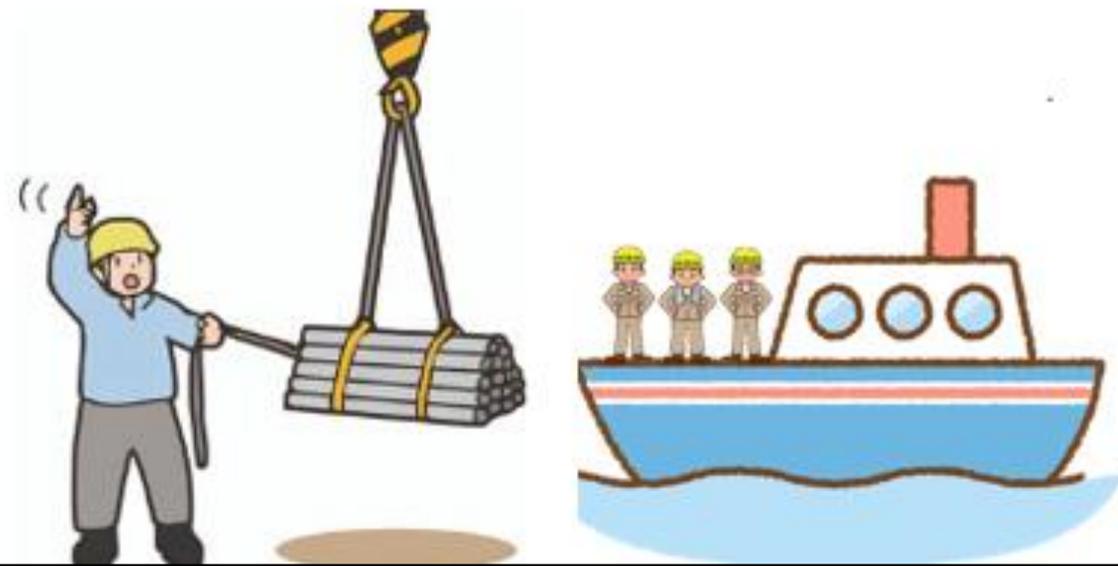


海事部

再雇用

濱邊 雄一(55)

令和6年10月18日入社



それでは皆様ご安全に！！！！

現場で怪我をした際は、「直ちに正確な事実を」報告して下さい。

時間がたってからの報告は労災認定が得られず、様々な補償が受けられなくなる可能性があります。

また、虚偽の報告は犯罪行為となり罰則が科されます。自分の身を守るためにも、「直ちに正確な事実を」報告しましょう。